

メールマガジン

E-roken

<https://www.roken.or.jp>

2025年
2月15日 現在

第494号まで
配信中

<登録・配信に関するお問い合わせ先> 公益社団法人 全国老人保健施設協会事務局
TEL : 03-3432-4165 E-mail : info@roken.or.jp

編集後記

2025年春、認知症が特別な病気ではなく誰もがなり得る自分事として考える時代に突入したといえる。

1年前「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」(以下、基本法)が施行され、12月には基本法に基づく認知症施策の新たな展開、共生社会の実現に向け「認知症施策推進基本計画」が策定された。

その土台を構成する1つとして「全ての認知症の人が、基本的人権を享有する個人として、自らの意思によって日常生活及び社会生活を営むことができるようにすること」と記されており人権尊重の考え方が貫かれている。

この35年あまり、主に老健施設で、さまざまな環境に暮らす認知症の人々に向き合ってきた。

私が専門職として課題にしてきたことは「尊厳」と「自立支援」、その核と考える「自己決定の尊重(個性を最大限尊重した意思決定支援)」である。

どんなに認知症が進行しようとも、その人の意思を尊重し、その人の「人生」を傾聴することに尽力したい。そして認知症の人の行動のすべてにその人なりの目的・意義があり、認知症の人ご本人から教えてもらう姿勢を、今後もぶれずにもち続けたい。終わりに、認知症基本法から思い起こす言葉を紹介します。

2006年国連人権条約の起草に参画した当事者団体のスローガン 私たちのことを私たち抜きで決めないで (Nothing about us without us)

全老健広報情報委員 中本雅彦

次回 老健4月号 予告

| 特別対談 |

釜菴 敏 × 東 憲太郎

日本医師会 副会長

全老健 会長

| 特集 |

老健施設の
ポリファーマシー対策
高齢者施設の服薬簡素化提言

老健 月刊 全国老人保健施設協会機関誌

2025年3月号(第35巻第12号 通巻356号)

定価990円(税・送料込) ※会員購読料:会費に含む

編集発行人—東 憲太郎

発行所—公益社団法人全国老人保健施設協会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル6階

Tel 03-3432-4165 / Fax 03-3432-4172

E-mail info@roken.or.jp

HP <https://www.roken.or.jp>

